

資料2—1

いじめられた児童生徒・いじめた児童生徒に見られるサイン

1 いじめられた児童生徒のサイン

いじめられた子どもは、自分から言い出せないことが多い。複数の教職員が複数の場面で子どもを観察し、小さなサインを見逃さないことを大切にする。

場 面	サ イ ン
登校時 朝の会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 遅刻、欠席が増える。その理由を明確に言わない。 ○ 教職員と視線が合わず、うつむいている。 ○ 体調不良を訴える。 ○ 提出物を忘れたり、期限に遅れたりする。 ○ 担任が教室に入室後、遅れて入室してくる。
授業中	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保健室、トイレに行くようになる。 ○ 教材などの忘れ物が目立つ。 ○ 机の周りが散乱している。 ○ 決められた座席と異なる席についている。 ○ 教科書、ノートに汚れがある。 ○ 教職員や子どもの発言などに対して、突然個人名が出される。 ○ 発表したことを無視されたり、笑われたりする。 ○ 頭や体に物を投げられる。
給食 休み時間 清掃時間 その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 給食にいたずらをされたり、一人だけ配膳されなかったりする。 ○ 給食を教室の自分の席で食べない。 ○ 元気がなく、食欲がない。 ○ 用のない場所にいることが多い。 ○ からかわれたり、ちょっかいを出されたりすることが多い。 ○ ふざけあっているが表情がさえない。 ○ 遊びの一環のように見える暴力をされている。 ○ 衣服の汚れやあざ、けが、自傷行為の痕等がある。 ○ 一人で清掃している。 ○ ある生徒の机だけ運ばれない。
放課後 下校時等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 慌てて下校する。又は、用もないのに学校に残っている。 ○ 持ち物がなくなったり、持ち物にいたずらされたりする。 ○ 一人で部活動の準備、片づけを行っている。 ○ 教師に何かを話したそうに残っている。

2 いじめた児童生徒のサイン

いじめた児童生徒がいることに気が付いたら、積極的に児童生徒の中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

サ イ ン
<ul style="list-style-type: none"> ○ 教室等で仲間同士で集まり、ひそひそ話をしている。 ○ ある児童生徒にだけ、周囲が異常に気を遣っている。 ○ 教職員が近づくと、不自然に分散したりする。 ○ 自己中心的な行動が目立ち、集団の中心的な存在の児童生徒がいる。 ○ 数人で目配せしたり、何かをこそこそ渡し合ったりしている。 ○ 教師と視線を合わせない。

教室や家庭でのいじめのサイン

1 教室でのサイン

教室内がいじめの場所となることが多い。教職員が教室にいる時間を増やしたり、休み時間に廊下を通る際に注意を払ったりするなど、サインを見逃さないようにする。

サ イ ン
<ul style="list-style-type: none"> ○ 嫌なあだ名が聞こえる。 ○ 席替えなどで近くの席になることを嫌がる。 ○ 席を意図的に離す。 ○ 何か起こると特定の児童生徒の名前が出る。 ○ 筆記用具等の貸し借りが多い。 ○ 壁や黒板等にいたずら、落書きがある。 ○ 机や椅子、教材等が乱雑になっている。 ○ 紙くずやゴミ等が特定の児童生徒の机周りに落ちている。 ○ 特定の児童生徒の物が壊されたり、なくなったりする。

2 家庭でのサイン

家庭でも多くのサインを出している。児童生徒の動向を振り返り、確認することでサインを発見しやすい。以下のサインが見られたら、学校との連携が図れるよう保護者に伝えておくことが大切である。

サ イ ン
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校や友人のことを話さなくなる。 ○ 友人やクラスの不平・不満を口にすることが多くなる。 ○ 朝、起きてこなかったり、学校に行きたくないと言ったりする。 ○ 日記や紙に、不満やストレスを書いている。 ○ 感情の起伏が激しくなる。 ○ 電話に出たがらなかったり、友人からの誘いを断ったりする。 ○ 受信したメールをこそこそ見たり、電話におびえたりする。 ○ 不審な電話やメールがある。 ○ 遊ぶ友達が急に変わる。 ○ 部屋に閉じこもったり、家から出なかったりする。 ○ 理由のはっきりしない衣服の汚れがある。 ○ 理由のはっきりしない打撲や擦り傷がある。 ○ 登校時刻になると体調不良を訴える。 ○ 食欲不振・不眠を訴える。 ○ 学習時間が減る。 ○ 成績が下がる。 ○ 持ち物がなくなったり、壊されたり、落書きされたりする。 ○ 自転車がよくパンクする。 ○ 家庭の品物、金銭がなくなる。 ○ 大きな額の金銭を欲しがる。